

情報モラル啓発資料⑤（家庭啓発用） ～家庭でのルールづくりについて～

学校HPや各種おたよりに、コピー＆ペーストして使える資料です。

「①先生方の編集用」と「②保護者の方への配付用」の2種類があります。用途に合わせてご活用ください。

① 先生方の編集用（編集可能です。各種おたよりなどにご利用ください。）

ルールづくりの3つのポイント

家庭の中でも、子供たちは端末やインターネットなどを利用する機会が増えてきました。インターネットはとても便利な反面、様々な危険がひそんでいます。お子さんがトラブルに巻き込まれる危険性を減らすためには、家庭内でのルールづくりが大切です。

①保護者の方とお子さんで話し合って決めましょう！

ルールをしっかりと守るためには、そのルールがなぜ必要なのかをお子さん自身がきちんと理解しておく必要があります。

そのため、保護者の方が一方的にルールを決めるのではなく、お子さんと一緒に話し合っ



②具体的なルールにしましょう！

「夜遅くまでインターネット機器を使わない」という曖昧なルールだと、その日の気分によって何時まで使うのかが変わってきてしまいます。

「インターネットの利用は夜9時まで」といった具体的なルールにしましょう。



③定期的に話し合って見直しましょう！

ルールは一度つくったら、それで終わりではありません。インターネット機器を使っていくうちに、子供たちはいろいろな使い方を覚えていきます。一旦作ったルールも、お子さんの使い方に適さなくなることがありますので、半年に1回など、定期的に話し合っ



☆☆☆ 家庭内ルールの例 ☆☆☆

- ・インターネットに自分や友だちの個人情報をのせない。
- ・インターネットに他人の悪口を書かない。
- ・インターネット利用は「夜～時」まで。（※具体的に決める）
- ・寝る部屋にスマホやタブレットを持ち込まない。
- ・スマホやタブレットはリビングで充電をする。
- ・食事中や会話中にインターネット機器を使わない。
- ・インターネットを使っていてトラブルになりそうときには、すぐに保護者に相談する。



子供たちの安全なインターネット利用のために ～家庭でのルールづくりについて～

ルールづくりの3つのポイント

家庭の中でも、子供たちは端末やインターネットなどを利用する機会が増えてきました。インターネットはとても便利な反面、様々な危険がひそんでいます。お子さんがトラブルに巻き込まれる危険性を減らすためには、家庭内でのルールづくりが大切です。

①保護者の方とお子さんで話し合って決めましょう！

ルールをしっかりと守るためには、そのルールがなぜ必要なのかをお子さん自身がきちんと理解しておく必要があります。

そのため、保護者の方が一方的にルールを決めるのではなく、お子さんと一緒に話し合ってルールを決めましょう。



②具体的なルールにしましょう！

「夜遅くまでインターネット機器を使わない」という曖昧なルールだと、その日の気分によって何時まで使うのが変わってきてしまいます。

「インターネットの利用は夜9時まで」といった具体的なルールにしましょう。



③定期的に話し合ってみ直しましょう！

ルールは一度つくったら、それで終わりではありません。インターネット機器を使っていくうちに、子供たちはいろいろな使い方を覚えていきます。一旦作ったルールも、お子さんの使い方に適さなくなることがありますので、半年に1回など、定期的に話し合ってみ直していくことが大切です。



☆☆☆ 家庭内ルールの例 ☆☆☆

- ・ インターネットに自分や友だちの個人情報をのせない。
- ・ インターネットに他人の悪口を書かない。
- ・ インターネット利用は「夜～時まで」と具体的に決める。
- ・ 寝る部屋にスマホやタブレットを持ち込まない。
- ・ スマホやタブレットはリビングで充電をする。
- ・ 食事中や会話中にインターネット機器を使わない。
- ・ インターネットを使っていてトラブルになりそうときには、すぐに保護者に相談する。

